

# 「おみせ相談所」開設

## 店の課題に専門家が助言

黒石商工会議所（青森県）は、黒石市や市内NPO法人などの協力の下、市内の製造・販売事業者の商品開発・販売促進を支援する「黒石おみせプロジェクト」に取り組んでいる。その一環として、専門家がア



経営者（右）に助言する坂本氏（中央）と木村氏（左から2人目）

ドバイスを行う「おみせ相談所」を同所内に開設。初の申し込み事業所4社のうち3社との面談が9月3、4日に行われた。おみせ相談所は、「商品パッケージを見直したい」「新商品の開発手法を知りたい」「インスタグラムを使った販促を考えたい」などの課題を抱える事業所がメールやファクスで申し込むと、相談所が面談日程を設定、商品開発や広報、デザインなどの専門家らが1時間程度の面談を行い助言する仕組み。相談所は年4回開設する予定

で、商品開発などが進んだ時点で再度相談を申し込むことも可能だ。初の面談では老舗の餅店経営者が主力商品の売り上げ増を相談。

ローカルフードデザイナーの坂本貴秀さんとグラフィックデザイナーの木村正幸さんが、「コンビニ商品との違いを売り込むべき」「サイズ、包装を見直して

は」などとアドバイスした。同所は、「専門家の意見は参考になるはず。売り上げ増に向けて一緒に考える機会にしたい」と話している。